

科目名	職業教育	科目分類	■専門科目群（第1グループ） □総合科目群（第2グループ）	
			学科	□必修 □選択
			教職課程	■必修 □選択
英文表記	Vocational Guidance	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年	
ふりがな	くにいのりお	開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中	
担当者名	國井法夫	修得単位	2単位	
授業のテーマ	中等教育段階における、従来の進路指導(職業指導)の理論的展開、実践上の成果を検討し、その課題と望ましい在り方について考察する。			
授業概要	高校生の進路指導が実践できるように、その基本的な知識を学ぶ。			
到達目標	高校生の進路指導が実践できる。			
授業時間外の学習	これから学生が行わねばならない、就活のための企業研究、面接練習、企業が望む人材について学ぶ。			
履修条件	欠席・遅刻しないこと。真面目な授業態度で臨むこと。将来の教師として身なりを整えること。			
授業計画				
第1回	「働く」意味を考える		①何のために働くのか	
第2回	「働く」意味を考える		②教育とお金について考える ③社会の仕組みを考える	
第3回	「働く」意味を考える		④「働き方」・「働かせ方」を考える	
第4回	「キャリア」について考える		①キャリアとは ②キャリア教育の起源を知る	
第5回	「キャリア」について考える		③自分のキャリアは自分で作る	
第6回	自分の軸(わだち)を考える		①「本当の自分」を知る ②人生について考える	
第7回	自分の軸(わだち)を考える		③ライフロール(役割)を考える	
第8回	「社会が求めていること」を考える		①社会人基礎力とは ②成果主義とは	
第9回	「社会が求めていること」を考える		③エンプロイアビリティと資格について	
第10回	職業を考える		①適職と天職 ②簡易業界・職業研究	
第11回	職業を考える		③簡易企業・職種研究	
第12回	「希望」について考える		①希望の国のエクソダス ②希望の作り方	
第13回	「希望」について考える		③フォロアーシップについて ④学びについて	
第14回	キャリアをデザインする		①流されるままのキャリアでいいのか	
第15回	キャリアをデザインする		②個人の戦略としてのキャリアデザイン	
第16回	定期試験			
テキスト	プリントで授業を行う。			
参考文献・資料	『働く人のためのキャリアデザイン』（金井壽宏著） キャリア基礎講座テキスト(荒井明著)			
成績評価の方法	テスト(60%)・レポート・授業態度(40%)等により総合評価する。			
成績評価基準	【平成27年度(2015)以前に入学した学生】 優(100～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下) 【平成28年度(2016)以降入学した学生】 秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下) ※出席回数が規定に満たない場合、試験を受けることができません。			
オフィスアワー	木曜日5時間目			

学生への メッセージ	教職の科目ですので欠席はしないこと。
---------------	--------------------